

5/22(月)の発表

**まさかは必ず
やってくる**

報道発表資料の配付日時 5月22日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	山菜採りによる遭難事故防止について			
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	斜線	
		発表場所		
概要		<p>山菜採りは、手軽に行えるため、つい油断してしまい大きな事故につながる場合があります。</p> <p>過去5年間における山菜採り遭難は、<u>例年5~6月に多く発生し、年間の約72%を占めます。</u></p> <p>また、<u>行者ニンニク・タケノコ採り目的が最も多い</u>、過去5年間における春の山菜採り遭難事故の内、<u>全体の約78%を占めている</u>ほか、<u>65歳以上の方が全体の約85%を占めています</u>。</p> <p>山菜採りをされる皆様には、次のことにご注意いただくほか、道内においてヒグマの出没が多発していることから、「ヒグマに出逢わないための基本的なルール」についても合わせて報道をお願いします。</p> <p>【山菜採り遭難を防ぐために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホイッスル・携帯電話は必ず携行すること ・ 行き先と帰宅時間の周知 ・ 単独行動を避け、複数で行動する ・ 目立つ服装で雨具・防寒着の携行 ・ 道に迷ったらむやみに歩き回らず、待機し救助を待つ <p>【ヒグマに出逢わないための基本的なルール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前にヒグマの出没情報を確認する ・ 単独行動を避け、複数で行動する ・ 鈴など音の出るものを鳴らす ・ クマの足跡や粪を見つけたら、すぐに引き返す <p>〔(参考) 山菜採り遭難の死亡リスク 約10件に1人が死亡〕</p>		
参考				

報道(取材) に当たって のお願い	斜線		
他のクラブ との関係	同時配付 (場所)	斜線	

担当 (連絡先)	宗谷総合振興局 地域創生部 地域政策課 主幹 菊池博幸 TEL 0162-33-2914 (内線2151) 防災係長 山本高 TEL 0162-33-2526 (内線2191)
-------------	--

山菜採り遭難を防ぐために

例年、山菜採りで入山して、道に迷ったり、滑落するなどの事故が発生しています。

山菜採り遭難を防ぐため、次の点に注意しましょう。

□ 行き先を家族に告げる

『自分だけの秘密の場所だから』では、行き先が分からず、捜索開始が遅れます。

行き先や帰宅時間は、必ず家族等に知らせましょう。

□ 単独での入山を避ける

万一、迷ったり、けがをした場合は、一人では救助要請できないことがあります。

できるだけ複数で入山し、絶えずお互いの位置を確認しながら行動しましょう。

□ 携帯電話、ホイッスルを携行する

携帯電話は、非常時の連絡手段として、必ず持ちましょう。

ホイッスルがあると自分の存在を知らせることができます。

□ 目立つ色の服装を

山中では、赤・白色系の服装が目立つので、救助隊やヘリコプターから発見されやすくなります。

また、山の天候は変わりやすいので、雨具や防寒着を携行しましょう。

□ 落ち着いて行動する

万一、山中で迷った場合は、むやみに歩き回らず、体力の消耗を抑えて、発見されやすい視界が開けた場所で待機しましょう。



あっ！ヒグマだ！！

どこにでもヒグマがいる、それが北海道です。決して甘く考えず油断しないで！



北海道内でヒグマの出没 が多発しています！！

野山はもちろん、市街地、公園、河川敷、緑地帯など、あなたの身近な場所にも**ヒグマ**が潜んでいる可能性があります。

あなたが被害者にならない一番の方法は
ヒグマに遭わないことです。

そのためにも、最低限、私たちができる次のことを確実に実施してください。
<最重要> 市町村や警察などのヒグマ出没情報を積極的に確認

- 一人では野山に入らない（一人で行動しない）
- 野山では音を出しながら歩く（行動する）
- 食べ物やゴミを放置しない
- フンや足跡など**ヒグマの痕跡**を見たら引き返す
- ヒグマが出没しているところでは、
早朝や夕暮れ時など、薄暗いときには行動しない
- ヒグマを興奮させるおそれがあるため、ヒグマが
出没しているところでは**犬の散歩**は控える

※人里周辺などで、**ヒグマ**を目撃した時は、**市町村役場**又は**警察**にご連絡ください。

北海道環境生活部

